

○ 事業実績

項目	東京都保健医療計画(平成30年3月改定)の内容		事業名	事業概要	これまでの取組状況	平成30年度計画 (予算規模等)	国庫負担	所管
	課題	取組			平成30年度実績			
医療情報	<課題1> 都民の医療機関等の適切な選択	(取組1) 適切な医療機関・薬局の選択を支援するための情報提供の充実 ○“ひまわり”の医療機関情報を都民に分かりやすく提供できるよう、都民や医療従事者の意見を踏まえ、提供情報の充実、システムの改善や操作性の向上等に引き続き取り組めます。	東京都医療機関案内サービス“ひまわり”による情報提供	東京都医療機関案内サービス“ひまわり”Webサイトにおいて、医療機関の所在地、診療科、医療機能などの情報提供を実施	東京都医療機関案内サービス“ひまわり”の運営 Webサイトアクセス数：5,451,998件	東京都医療機関案内サービス“ひまわり”Webサイトの運営		医療政策部医療政策課
		○“ひまわり”や“t-薬局いんふお”等がより一層活用されるよう、都民や医療従事者に対し、認知度の向上や利用率の向上に向けた広報に取り組んでいきます。	保健医療情報センターの運営	高齢化の進展や疾病構造の変化等に伴って増大している保健医療情報への需要に対応するための総合窓口として、保健・医療・福祉に関する相談対応や医療機関等への情報提供を行う	保健医療情報センターの運営 保健医療福祉相談事業対応件数：63,841件	保健医療情報センターの運営		医療政策部医療政策課
	<課題1> 都民の医療機関等の適切な選択	○“t-薬局いんふお”により、都民が求める薬局に関する情報を分かりやすく提供します。 ○“ひまわり”や“t-薬局いんふお”等がより一層活用されるよう、都民や医療従事者に対し、認知度の向上や利用率の向上に向けた広報に取り組んでいきます。	東京都薬局機能情報提供システム“t-薬局いんふお”による情報提供	東京都薬局機能情報提供システム“t-薬局いんふお”Webサイトにおいて、薬局の所在地、開局時間、薬局サービスなどの情報提供を実施	東京都薬局機能情報提供システム“t-薬局いんふお”Webサイトの運営等 Webサイトアクセス数：68,864件	東京都薬局機能情報提供システム“t-薬局いんふお”Webサイトの運営等		健康安全部薬務課
	<課題2> 医療制度などに関する都民の理解	(取組2) 医療の仕組みなどに対する普及啓発 ○“医療情報ナビ”や“子ども医療ガイド”等を活用して、医療の仕組みや医療に関する基礎的な知識等を分かりやすく情報提供します。	都民の医療に対する理解と参画推進事業 (医療情報ナビ・WEBによる普及啓発)	医療に関する制度や基本的知識を学べる普及啓発用冊子・Webサイトを作成・配布	医療情報ナビ冊子の配布：19,110冊	医療情報ナビ冊子の配布・Webサイト啓発	○	医療政策部医療政策課
	<課題2> 医療制度などに関する都民の理解	○“子ども医療ガイド”等を活用して、医療の仕組みや医療に関する基礎的な知識等を分かりやすく情報提供します。	“子ども医療ガイド”Webサイト	乳幼児の保護者向けに、子供の病気やケガの対処法や子育ての情報などを提供	“子ども医療ガイド”Webサイトの運営 Webサイトアクセス数：1,055,349件	“子ども医療ガイド”Webサイトの運営		医療政策部医療政策課
	<課題2> 医療制度などに関する都民の理解	○ 地域包括ケアシステムの構築に向けて、医療提供施設相互間の機能の分担や業務の連携の重要性、適切な医療機関の受診、在宅療養、看取り当に関する理解を促進するため、都民に身近な区市町村や医師会等と連携して、効果的な普及啓発を実施します。	都民の医療に対する理解と参画推進事業 (相互理解のための対話促進・支援)	地区医師会が開催する健康講座等の中で、都民が医療制度への理解を深め、適切な受療行動がとれるよう医療情報ナビを活用した普及啓発を実施(東京都医師会へ委託)	相互理解のための対話促進支援事業の実施(東京都医師会に委託) 実施地域：26地区医師会 実施回数：37回 参加人数：3,812人	相互理解のための対話促進・支援事業の実施	○	医療政策部医療政策課
	<課題2> 医療制度などに関する都民の理解	○ 区市町村や医療機関等の関係職員を対象とした研修会を開催し、患者や家族等からの相談に応じ、適切な医療につなげることのできる人材を養成します。	都民の医療に対する理解と参画推進事業 (医療情報の理解促進のための人材養成研修会)	都民に対し医療に関する情報の理解を促す機会のある行政機関や医療提供施設などの医療・福祉関係職員が適時適切に都民への説明・助言が行えるよう、医療情報に関する研修を実施	医療情報の理解促進のための人材養成研修会の実施 実施回数：1回(2月実施) 参加人数：118名	医療情報の理解促進のための人材養成研修会の実施	○	医療政策部医療政策課
	<課題3> ICTを活用した効果的な医療情報の共有	○ 服薬情報や検査結果などの患者情報等の共有による、急性期から在宅療養への切れ目ない医療連携の推進や、過剰投薬や重複検査の防止など患者の負担軽減を図るため、ICTを活用した地域医療連携ネットワークの構築に取り組む医療機関等を支援します。	東京都地域医療連携ICTシステム整備支援事業	医療機関が既に整備している電子カルテ等を利用して医療機関同士が円滑に情報共有を行うためのICTを活用した医療連携ネットワークの構築に対して支援	4医療機関	8医療機関	○	医療政策部医療政策課
<課題3> ICTを活用した効果的な医療情報の共有	○ 都全域を対象とするICTを活用した医療連携ネットワークの構築に向けた東京都医師会の取組と連携して広域的な情報共有を推進します。	地域医療構想推進事業(ソフト) (地域医療連携ICTシステム構築支援事業)	ICTを活用した東京都全域を対象とする医療連携ネットワークの構築に向けた東京都医師会の取組を支援	東京都全域を対象とする医療連携ネットワークの構築に向けた東京都医師会の取組を支援	地域医療連携ICTシステム構築支援事業	○	医療政策部医療政策課	
<課題3> ICTを活用した効果的な医療情報の共有	○ 地域の医療・介護関係者が、在宅療養患者の体調の変化や服薬状況等の情報をICTを活用して効果的に共有するなど、在宅療養患者の療養生活を支えるための情報共有・多職種連携の取組を進めます。	区市町村在宅療養推進事業	在宅療養を推進するに当たり、医療面における支援体制を整備するために、区市町村が実施する取組を支援し、在宅療養体制の構築を図る	ICTを活用して、切れ目のない在宅医療提供体制の構築や医療・介護関係者等への情報共有に取り組む区市町村：26区市町村	62区市町村の内数(区市町村在宅療養推進事業のメニューの1つ)	○	医療政策部医療政策課	